

3.3.0.7 沖縄亜熱帯計測技術センター

活動概要

沖縄亜熱帯計測技術センターの運営を実施した。
ワークショップ等を開催した。

活動結果

(1) 名称変更

平成13年4月より独立行政法人化とともに、従来の沖縄電波観測所の名称を沖縄亜熱帯計測技術センターに改称した。

(2) 施設一般公開

7月29日（日）に施設一般公開を実施し、102名の来訪者があった。

(3) 移転拡充計画

前年度より恩納村米軍恩納通信所跡地での施設移転に向けての工事を進めてきたが、平成13年12月に工事が完成し、沖縄総合事務局開発建設部から施設を受け渡された（下図）。約1か月の準備の後、平成14年1月末に移転作業を行い、2月1日より新施設にて業務を開始した。一般向け展示設備の構築を開始した。また、開所式典に向けて、パンフレットやパネルの作成等の準備を行った。

(4) 国際会議等開催

第3回アジアモンスーン会議（平成13年12月11日～14日：万国津梁館）を東京大学と、また、沖縄情報通信ワークショップ（平成13年11月30日：琉球大学工学部）及び沖縄海洋気象談話会石垣ワークショップ（平成14年3月16日：石垣グランドホテル）を琉球大学と、それぞれ共同で開催した。



沖縄亜熱帯計測技術センター恩納新庁舎